

Z会 寄付講座

声で楽しむ 詩の世界

2026
3/7 [SAT] ※事前予約制
10:30-12:00 参加費無料

■対面参加：明治大学 駿河台キャンパス

■オンライン参加：ZOOMによるリアルタイム配信

詩を「聴いて」、自分の声で「発する」
詩のリズムや響きを体感し、
言葉の持つ美しさを感じる



金井 万理恵
(暁方 ミセイ)
詩人、明治大学
大学院修了



西村 俊彦
俳優・ナレーター
明治大学文学部卒



池渕 厚子
俳優、ナレーター



竹山 マユミ
フリーアナウンサー
明治大学文学部卒

Z会寄付講座は、詩人大岡信の偉大な業績と生き様を語り継ぐ取組として、2018年度より開設しています。

大岡信は日本を代表する詩人として数多くの作品を遺していますが、作詩だけでなく、朗読を通じて詩のリズムや響きを体感することの大切さも伝えており、自身も詩の音楽的な響きを楽しんでいました。

文字を「読む」ことで感じた詩と、実際に耳で「聴き」、自分の声で「発する」ことで感じた詩に、どのような変化があるのか、「声」をキーワードに、詩の魅力をご紹介します。

詩と朗読それぞれのプロによる「詩の世界」をお楽しみください。

第一部：詩を「聴く」、詩を「声に出す」

大岡の詩を題材に、詩のリズムや響きを体感します。

第二部：作詩と朗読

講師や受講生が作詩した詩を題材に、プロによる朗読を聴き、一緒に朗読に挑戦します。
※作詩は任意となります。

* 大岡信氏について *

詩人、評論家。1931(昭和6)年静岡県三島市に歌人大岡博の長男として生まれ、中学時代から作歌・詩作を行う。東大国文科卒。読売新聞社外報部記者を経て、明治大学、東京芸術大学で教鞭を執る。1979年から朝日新聞に連載した「折々のうた」で菊池寛賞を受賞。1995(平成7)年恩賜賞、日本芸術院賞受賞。1996年朝日賞受賞。1997年文化功労者。2003年文化勲章受賞。2004年フランス政府よりレジオン・ドヌール勲章オフィシエ受賞。詩集『記憶と現在』『春、少女に』『透視図法-夏のための』『ぬばたまの夜、天の掃除機せまってくる』『鯨の会話体』など、評論『現代詩試論』『紀貫之』『うたげと孤心』『詩人 菅原道真 うつしの美学』『日本の詩歌 その骨組みと素肌』などのほか著書多数。

明治大学リバティアカデミー事務局

[平日 10:30-19:00 / 土曜 10:30-15:30(日・祝休業)]

☎ 03-3296-4423

✉ academy@mics.meiji.ac.jp

講座の詳細・お申し込みは
こちらから>>>

対面参加



オンライン参加

